

第二 溝口

町会だより

発行人
会長 星野憲司



あけまして

おめでと

ございます



昨年は新型コロナウイルスが猛威を振るった年でした。町会では、総会は書面で代行、お祭りもできませんでした。

それでも、公園ボランティアや資源回収、町会日より、HP更新などの町会行事は続けてきました。また、回覧も「声をかけて」行われています。七月には、市条例「町内会活動応援補助金」制度ができ、区第一号で申請。同制度を活用して、アルファ米の備蓄、草刈り機、ごみネ

ットボックス購入など始めています。

秋口から感染症が下火になり、防災訓練やバス旅行を、予防措置を講じながら始めています。

今年は、六十年に一度の「壬寅」（みずえのとら）。安定性や落ち着きを持ちながら、はつきりと決断できる年と言われています。感染症の拡大が騒がれますが、皆様とともに、百年生きる時代にふさわしい町会にしていきたい所存です。



会館大掃除・防災訓練

十二月八日（水）、役員・理事・班長が参加して、会館大掃除と防災訓練が行われました。



会館の机・椅子は、軽量タイプに更新

訓練は、市作成のハザードマップ（洪水）をもとに、町内各家庭の洪水の危険度と避難について講義。続いて、町会購入資機材を、消防団鈴木分団長（防災部長）・団員から説明。最後に非常食として、芋煮を味わいました。アルファ米とエマージョンシークッキー、非常用飲料水が、家庭用備蓄として、参加者に配られました。

理事・班長には、災害時、班内全世帯の被害を最小限に抑える的確な対応が求められます。また、町会未加入者はどうするか、の問題が残

りました。「訓練の大小に関わらず、継続して実施すること」が非常に大切であり、町会の皆様の意識付けとなります。」（高津区危機管理担当吉田係長談）。



町会の北側約半数は、建物倒壊危険区域

防災体験学習

十一月三十日(火)、高津小四年生5クラス百七十七人が、町会会館を訪問、会館と町会の資機材等を見学しました。

屋外では、非常用発電機を見てから、井戸を一人ずつポンプ操作。会館の説明を聞いてから、ハザードマップで洪水の危険を勉強。車いすで利

用できるトイレ、大きい鍋のあるキッチンに驚き、ホールでは、寝袋に入ったたり、車いすに乗ったり、携帯トイレと一人用テント

などを見て回りました。「トイレが段ボールできる。家で作ってみたい」、「0・五から三升の洪水が半日続く」、「着替えてテントが使える」など、役員と消防団とで課外授



4年生で防災を学習します



スマホの電池も充電できる

業を協力しました。担任の先生へ、市のハザードマップ

(洪水と土砂崩れ)を見せ、各家庭での危険を教えてくださいたいとお願いしました。

ごみネットに町会の名札

十一月十八日(木)、ごみ問題懇談会が、二十名参加して開催。通行人のポイ捨てやカラ

ス・猫によるごみの散乱、分別の不徹底などの困りごとが報告されました。町会の廃棄物減量指導員から、ごみ袋を管理しやすいネットボックス型についてのごみネットに

は、「溝口第二町会」の名札を付け、町会員が管理しているごみ集積所とアピールすることが提案され、了承されました。

ネットボックス型は、折り畳みできます。散乱に困っている場所から整備していく方針で、今年度は一紙、市の補助金を使って購入するこ



溝口5-23に設置

とになりました。町会名の名札は多くの集積所で活用してください。指導員が持っています。

市の補助金活用

公園ボランティア用の草刈り機一台と作業の安全用に長くつを購入しました。「これで石ころや枯れ枝などが防げます。」(小林美化部長・写真左)



防犯灯増設

十二月十日、高津小学校南側歩道に3灯(40W LED)取り付けられました。

六月に町会から市へ申請、予算化されて、施工されました。

町会予定

1月
11日(火) 14時 たかつの縁側
16日(日) 13時 スマホ相談会
23日(日) 12時 町会新春懇談会
公園ボランティア・役員会なし

2月

6日(日) 8時 公園ボランティア
8日(火) 14時 たかつの縁側
19日(土) 18時 役員会
20日(日) 13時 スマホ相談会



増設希望は、5月までに町会へ